



平成25年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社 鹿児島銀行 上場取引所 東・福
 コード番号 8390 URL <http://www.kagin.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）上村 基宏
 問合せ先責任者（役職名）取締役総合企画部長（氏名）野崎 満雄 (TEL) 099-225-3111
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月27日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	37,326	△6.8	5,093	△40.9	2,457	△46.7
24年3月期中間期	40,088	△0.0	8,632	7.0	4,611	0.9

(注) 包括利益 25年3月期中間期 1,834百万円(△65.1%) 24年3月期中間期 5,266百万円(5.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	11.70	—
24年3月期中間期	21.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	3,612,586	265,467	7.0	14.22
24年3月期	3,560,956	264,488	7.1	14.36

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 255,533百万円 24年3月期 254,789百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	75,000	△5.4	12,300	△31.8	6,500	△25.7	30.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 詳細は添付資料の3ページ「1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期中間期	210,403,655株	24年3月期	210,403,655株
② 期末自己株式数	25年3月期中間期	522,849株	24年3月期	504,565株
③ 期中平均株式数（中間期）	25年3月期中間期	209,892,520株	24年3月期中間期	209,907,098株

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	30,820	△7.7	4,453	△43.9	2,362	△47.8
24年3月期中間期	33,401	0.4	7,950	7.5	4,530	0.5

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
25年3月期中間期	11.25
24年3月期中間期	21.58

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	3,593,847	251,603	7.0	13.61
24年3月期	3,541,924	250,952	7.0	13.77

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 251,603百万円 24年3月期 250,952百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	62,000	△5.7	11,000	△32.5	6,300	△25.6	30.01

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、中間連結財務諸表及び中間財務諸表に対する中間監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 中間連結財務諸表	P. 4
(1) 中間連結貸借対照表	P. 4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
4. 中間財務諸表(個別)	P. 12
(1) 中間貸借対照表(個別)	P. 12
(2) 中間損益計算書(個別)	P. 14
(3) 中間株主資本等変動計算書(個別)	P. 15
(4) 継続企業の前提に関する注記(個別)	P. 18

※ 平成25年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間(平成24年4月1日～9月30日)のわが国経済は、輸出や生産活動に持ち直しの動きがみられ、全体として緩やかな回復傾向がみられました。しかしながら、足元では欧州債務問題を巡る不確実性が依然として高い中、新興国経済の減速などの影響で、景気の持ち直しに一服感がみられました。この間、雇用・所得環境に持ち直しの動きがみられたものの、依然として厳しい状況にあります。

個人消費は、エコカー補助金効果により好調な自動車販売等がけん引する形で緩やかに増加しました。投資面では公共投資が23年度補正予算の効果等から堅調に推移しており、設備投資、住宅投資にも持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもと、日経平均株価は、欧州債務問題の再燃から一時年初来安値を更新しましたが、同問題への警戒感の後退やアメリカの経済指標の好転などを背景に緩やかに上昇しました。また、消費者物価はわずかながら下落し、依然として緩やかなデフレ状況にあります。

地元経済におきましては、生産活動が低調に推移し、観光関連も減速感が強まり、個人消費も弱含むなど、全体として厳しい状態が続いているものの、雇用情勢は緩やかに改善しました。

このような金融経済環境のもと、当行グループの当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、資金運用収益が貸出金利息及び有価証券利息配当金の減少等により16億63百万円、その他経常収益が貸倒引当金戻入益及び株式等売却益の減少等により10億43百万円それぞれ減少したことなどから、前中間連結会計期間に比べ27億62百万円減少して373億26百万円となりました。

一方、経常費用は、営業経費が税金及び人件費の減少等により6億16百万円、資金調達費用が預金利息の減少等により2億76百万円それぞれ減少したものの、その他経常費用が貸倒引当金繰入額及び株式等償却の増加等により17億17百万円増加したことなどから、前中間連結会計期間に比べ7億76百万円増加して322億32百万円となりました。

この結果、経常利益は、前中間連結会計期間に比べ35億38百万円減少して50億93百万円となりました。中間純利益は、前中間連結会計期間に比べ21億53百万円減少して24億57百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、公金預金の減少等により前連結会計年度末に比べ558億2百万円減少して3兆426億13百万円となりました。また、譲渡性預金は、公金預金の増加等により前連結会計年度末に比べ337億4百万円増加して866億84百万円となりました。

貸出金は、一般向貸出金の増加等により前連結会計年度末に比べ149億77百万円増加して2兆2,188億70百万円となりました。

有価証券は、社債の増加等により前連結会計年度末に比べ537億10百万円増加して1兆1,576億16百万円となりました。

純資産は、中間純利益計上に伴う利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ9億79百万円増加して2,654億67百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績につきましては、平成24年5月14日に公表しました業績予想を次のとおり下方修正しております。

① 平成25年3月期 通期連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	75,000	13,500	7,700
今回発表予想 (B)	75,000	12,300	6,500
増減額 (B) - (A)	-	△1,200	△1,200

② 平成25年3月期 通期個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	62,000	12,200	7,500
今回発表予想 (B)	62,000	11,000	6,300
増減額 (B) - (A)	-	△1,200	△1,200

(前提条件等)

業績予想の前提として、主な市場金利、株価水準は平成24年9月末の水準をもとに予想し、不良債権処理費用は、連結ベースで年間19億円、単体ベースで年間17億円と予想しております。

結果、株式等償却が予想を上回る見込みとなったことを主因として、前回発表予想を下方修正するものであります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(追加情報)

連結子会社の株式会社鹿児島経済研究所は、平成24年7月1日付で株式会社鹿児島地域経済研究所から商号を変更しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益への影響額は軽微であります。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	108,423	88,290
コールローン及び買入手形	12,465	20,000
買入金銭債権	9,404	8,918
商品有価証券	157	224
金銭の信託	9,964	11,458
有価証券	1,103,906	1,157,616
貸出金	2,203,892	2,218,870
外国為替	1,215	1,357
リース債権及びリース投資資産	19,563	19,693
その他資産	26,473	24,645
有形固定資産	55,984	55,363
無形固定資産	10,788	9,568
繰延税金資産	711	728
支払承諾見返	26,318	24,997
貸倒引当金	△28,313	△29,145
資産の部合計	3,560,956	3,612,586
負債の部		
預金	3,098,416	3,042,613
譲渡性預金	52,979	86,684
コールマネー及び売渡手形	6,821	60,199
債券貸借取引受入担保金	55,963	27,989
借入金	19,719	71,649
外国為替	35	13
その他負債	23,978	21,186
役員賞与引当金	50	28
退職給付引当金	993	1,048
役員退職慰労引当金	738	766
睡眠預金払戻損失引当金	637	637
偶発損失引当金	281	257
繰延税金負債	934	521
再評価に係る繰延税金負債	8,596	8,526
支払承諾	26,318	24,997
負債の部合計	3,296,468	3,347,119

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,216	11,216
利益剰余金	191,243	192,965
自己株式	△338	△346
株主資本合計	220,252	221,965
その他有価証券評価差額金	20,076	19,190
繰延ヘッジ損益	△360	△338
土地再評価差額金	14,820	14,716
その他の包括利益累計額合計	34,536	33,568
少数株主持分	9,698	9,934
純資産の部合計	264,488	265,467
負債及び純資産の部合計	3,560,956	3,612,586

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)
経常収益	40,088	37,326
資金運用収益	25,794	24,130
(うち貸出金利息)	19,939	19,032
(うち有価証券利息配当金)	5,654	5,004
役務取引等収益	5,711	5,641
その他業務収益	7,118	7,133
その他経常収益	1,465	421
経常費用	31,456	32,232
資金調達費用	1,430	1,153
(うち預金利息)	733	598
役務取引等費用	1,409	1,411
その他業務費用	5,520	5,470
営業経費	21,522	20,905
その他経常費用	1,573	3,290
経常利益	8,632	5,093
特別利益	0	1
固定資産処分益	0	1
特別損失	221	280
固定資産処分損	221	125
減損損失	—	155
税金等調整前中間純利益	8,411	4,814
法人税、住民税及び事業税	3,100	2,334
法人税等調整額	424	△225
法人税等合計	3,524	2,108
少数株主損益調整前中間純利益	4,886	2,705
少数株主利益	275	248
中間純利益	4,611	2,457

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	4,886	2,705
その他の包括利益	379	△870
その他有価証券評価差額金	375	△892
繰延ヘッジ損益	4	21
中間包括利益	5,266	1,834
親会社株主に係る中間包括利益	4,985	1,592
少数株主に係る中間包括利益	280	242

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
資本剰余金		
当期首残高	11,216	11,216
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	11,216	11,216
利益剰余金		
当期首残高	184,139	191,243
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△839
中間純利益	4,611	2,457
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	17	103
当中間期変動額合計	3,788	1,721
当中間期末残高	187,928	192,965
自己株式		
当期首残高	△331	△338
当中間期変動額		
自己株式の取得	△4	△8
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	△3	△8
当中間期末残高	△335	△346
株主資本合計		
当期首残高	213,154	220,252
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△839
中間純利益	4,611	2,457
自己株式の取得	△4	△8
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	17	103
当中間期変動額合計	3,785	1,712
当中間期末残高	216,940	221,965

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	14,962	20,076
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	369	△886
当中間期変動額合計	369	△886
当中間期末残高	15,332	19,190
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△408	△360
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	4	21
当中間期変動額合計	4	21
当中間期末残高	△403	△338
土地再評価差額金		
当期首残高	13,612	14,820
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△17	△103
当中間期変動額合計	△17	△103
当中間期末残高	13,594	14,716
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	28,166	34,536
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	357	△968
当中間期変動額合計	357	△968
当中間期末残高	28,523	33,568
少数株主持分		
当期首残高	9,046	9,698
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	273	235
当中間期変動額合計	273	235
当中間期末残高	9,320	9,934

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	250,368	264,488
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△839
中間純利益	4,611	2,457
自己株式の取得	△4	△8
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	17	103
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	630	△733
当中間期変動額合計	4,415	979
当中間期末残高	254,784	265,467

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	108,195	88,070
コールローン	12,465	20,000
買入金銭債権	8,929	8,390
商品有価証券	157	224
金銭の信託	9,964	11,458
有価証券	1,103,705	1,157,442
貸出金	2,214,753	2,230,095
外国為替	1,215	1,357
その他資産	16,920	14,970
有形固定資産	55,783	55,232
無形固定資産	10,660	9,475
支払承諾見返	25,593	24,329
貸倒引当金	△26,418	△27,199
資産の部合計	3,541,924	3,593,847
負債の部		
預金	3,099,857	3,044,161
譲渡性預金	60,189	94,044
コールマネー	6,821	60,199
債券貸借取引受入担保金	55,963	27,989
借入金	11,871	64,291
外国為替	35	13
その他負債	18,512	15,528
未払法人税等	3,347	2,049
リース債務	2,185	1,900
資産除去債務	216	214
その他の負債	12,763	11,364
役員賞与引当金	50	28
退職給付引当金	941	993
役員退職慰労引当金	685	722
睡眠預金払戻損失引当金	637	637
偶発損失引当金	281	257
繰延税金負債	933	520
再評価に係る繰延税金負債	8,596	8,526
支払承諾	25,593	24,329
負債の部合計	3,290,972	3,342,243

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,204	11,204
資本準備金	11,204	11,204
利益剰余金	187,431	189,058
利益準備金	18,130	18,130
その他利益剰余金	169,301	170,927
固定資産圧縮積立金	390	390
別途積立金	157,000	164,000
繰越利益剰余金	11,910	6,537
自己株式	△338	△346
株主資本合計	216,428	218,046
その他有価証券評価差額金	20,063	19,179
繰延ヘッジ損益	△360	△338
土地再評価差額金	14,820	14,716
評価・換算差額等合計	34,523	33,557
純資産の部合計	250,952	251,603
負債及び純資産の部合計	3,541,924	3,593,847

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	33,401	30,820
資金運用収益	25,825	24,176
(うち貸出金利息)	19,903	19,011
(うち有価証券利息配当金)	5,727	5,075
役務取引等収益	5,426	5,347
その他業務収益	693	903
その他経常収益	1,455	393
経常費用	25,451	26,366
資金調達費用	1,446	1,178
(うち預金利息)	733	598
役務取引等費用	1,563	1,568
その他業務費用	106	200
営業経費	20,807	20,200
その他経常費用	1,527	3,219
経常利益	7,950	4,453
特別利益	0	1
特別損失	221	280
税引前中間純利益	7,729	4,174
法人税、住民税及び事業税	2,812	2,025
法人税等調整額	387	△212
法人税等合計	3,199	1,812
中間純利益	4,530	2,362

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位: 百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	11,204	11,204
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	11,204	11,204
資本剰余金合計		
当期首残高	11,204	11,204
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	11,204	11,204
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	344	390
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	344	390
別途積立金		
当期首残高	152,000	157,000
当中間期変動額		
別途積立金の積立	5,000	7,000
当中間期変動額合計	5,000	7,000
当中間期末残高	157,000	164,000

(単位: 百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	10,131	11,910
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△839
中間純利益	4,530	2,362
自己株式の処分	△0	△0
別途積立金の積立	△5,000	△7,000
土地再評価差額金の取崩	17	103
当中間期変動額合計	△1,291	△5,373
当中間期末残高	8,839	6,537
利益剰余金合計		
当期首残高	180,607	187,431
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△839
中間純利益	4,530	2,362
自己株式の処分	△0	△0
別途積立金の積立	—	—
土地再評価差額金の取崩	17	103
当中間期変動額合計	3,708	1,626
当中間期末残高	184,315	189,058
自己株式		
当期首残高	△331	△338
当中間期変動額		
自己株式の取得	△4	△8
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	△3	△8
当中間期末残高	△335	△346
株主資本合計		
当期首残高	209,610	216,428
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△839
中間純利益	4,530	2,362
自己株式の取得	△4	△8
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	17	103
当中間期変動額合計	3,704	1,618
当中間期末残高	213,314	218,046

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	14,956	20,063
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	367	△883
当中間期変動額合計	367	△883
当中間期末残高	15,324	19,179
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△408	△360
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	4	21
当中間期変動額合計	4	21
当中間期末残高	△403	△338
土地再評価差額金		
当期首残高	13,612	14,820
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△17	△103
当中間期変動額合計	△17	△103
当中間期末残高	13,594	14,716
評価・換算差額等合計		
当期首残高	28,159	34,523
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	355	△966
当中間期変動額合計	355	△966
当中間期末残高	28,514	33,557
純資産合計		
当期首残高	237,770	250,952
当中間期変動額		
剰余金の配当	△839	△839
中間純利益	4,530	2,362
自己株式の取得	△4	△8
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	17	103
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	355	△966
当中間期変動額合計	4,059	651
当中間期末残高	241,829	251,603

- (4) 継続企業の前提に関する注記(個別)
該当事項はありません。